

大阪府循環器病対策 推進計画（仮称）の 構成等について

1. 大阪府循環器病対策推進計画(仮称)の構成等について ①

(a) 大阪府計画の構成

大阪府計画

第1章 計画の策定等

第2章 循環器病の特徴並びに基本的な方向性及び重点課題

第1節 大阪府における循環器病の特徴

第2節 基本的な方向性

第3節 重点課題

第3章 全体目標

第4章 個別施策

第1節 循環器病予防の取組の強化

- ① 循環器病の発症予防や重症化予防、子どもの頃からの国民への循環器病に関する知識(予防や発症早期の対応等)の普及啓発
- ② 循環器病を予防する健診の普及や取組の推進

第2節 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実

- ① 救急搬送体制の整備
- ② 救急医療の確保をはじめとした循環器病に係る医療提供体制の構築(「小児期・若年期から配慮が必要な循環器病への対策」に関する事項を含む。)
- ③ 社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者支援(地域包括ケアシステム構築の推進)
- ④ リハビリテーション等の取組

第3節 循環器病患者等を支えるための環境づくり

- ① 循環器病に関する適切な情報提供・相談支援
- ② 循環器病の緩和ケア
- ③ 循環器病の後遺症を有する者に対する支援
- ④ 治療と仕事の両立支援・就労支援

第4節 循環器病対策を推進するために必要な基盤の整備

- ① 発症者の症例情報収集、集計・分析
- ② 発症者の特徴等を把握した施策検討

第5章 循環器病対策の推進体制

第1節 適切な情報提供体制の整備

第2節 職種連携による循環器病対策・循環器病患者支援

第6章 計画の評価・見直し

第1節 循環器病対策の進捗状況の把握

第2節 計画の評価・見直し

国の基本計画(骨子)

1 趣旨(はじめに)

2 循環器病の特徴並びに循環器病対策に係るこれまでの取組及び課題

3 全体目標

4 個別施策

- (1) 循環器病の発症予防や正しい知識の普及啓発
 - (2) 保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実
 - ① 循環器病を予防する健診の普及や取組の推進
 - ② 救急搬送体制の整備
 - ③ 救急医療の確保をはじめとした循環器病に係る医療提供体制の構築
 - (3) 社会連携に基づく循環器病対策・循環器病患者支援
 - (4) リハビリテーション等の取組
 - (5) 循環器病に関する適切な情報提供・相談支援
 - (6) 循環器病の緩和ケア
 - (7) 循環器病の後遺症を有する者に対する支援
 - (8) 治療と仕事の両立支援・就労支援
 - (9) 小児期・若年期から配慮が必要な循環器病への対策
 - (10) 循環器病の研究推進
- #### 5 循環器病対策の総合的かつ計画的な推進の確保のために必要な事項
- (1) 関係者等の有機的連携・協力の更なる強化
 - (2) 都道府県による計画の策定
 - (3) 必要な財政措置の実施及び予算の効率化・重点化
 - (4) 新型コロナウイルス感染症を踏まえた対策
 - (5) 基本計画の評価・見直し

1. 大阪府循環器病対策推進計画(仮称)の構成等について ②

(b)大阪府における循環器病対策の基本的な方向性及び重点課題

- 疾病による死亡の原因及び介護を要する状態となる原因の主要なものとなっている循環器病対策を強力に進めるため、以下に示す2つの方向性及び重点課題を設定します。

基本的な方向性

- ① 循環器病の発症予防及び重症化防止の推進
- ② 循環器病患者に対する医療、福祉サービスの継続的かつ総合的な実施

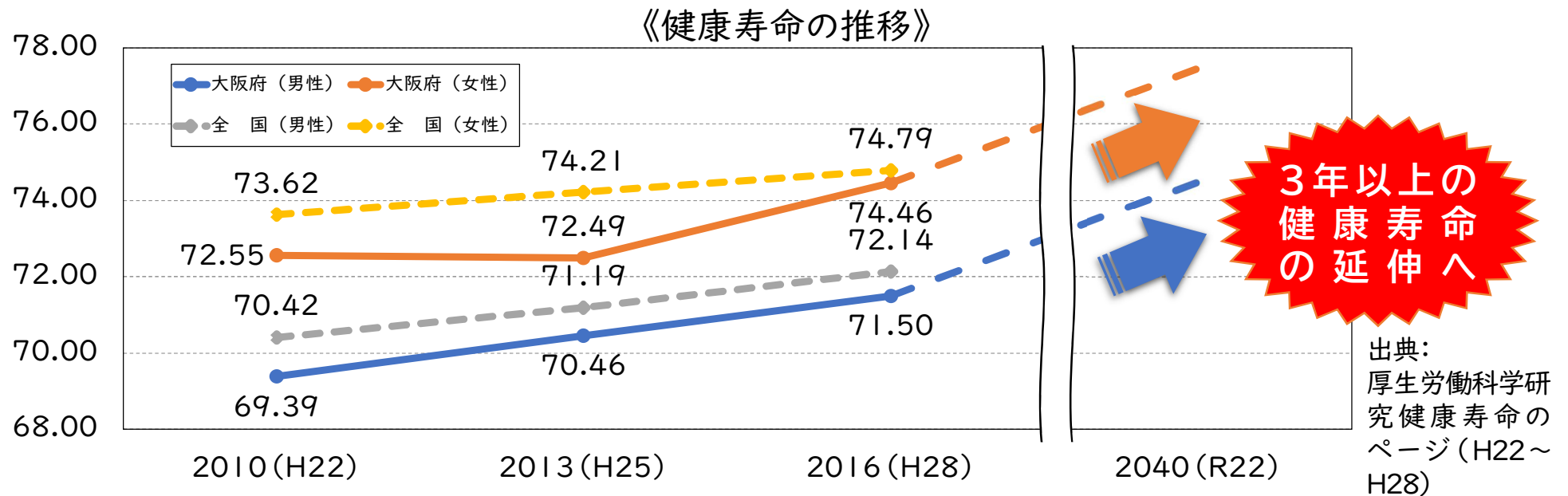
重点課題

- ① 循環器病に関する正しい知識に基づく自己管理行動の定着
- ② 循環器病に関する治療(急性期から回復期・慢性期まで)や療養支援などの体制の整備

1. 大阪府循環器病対策推進計画(仮称)の構成等について ③

(c) 全体目標

- 国計画を踏まえ、「循環器予防の取組の強化」、「保健、医療及び福祉に係るサービスの提供体制の充実」、「循環器病患者等を支えるための環境づくり」、「循環器病対策を推進するために必要な基盤の整備」の4つの基本施策に取り組むことにより、「2040年までに3年以上の健康寿命の延伸及び循環器病の年齢調整死亡率の減少」をめざします。

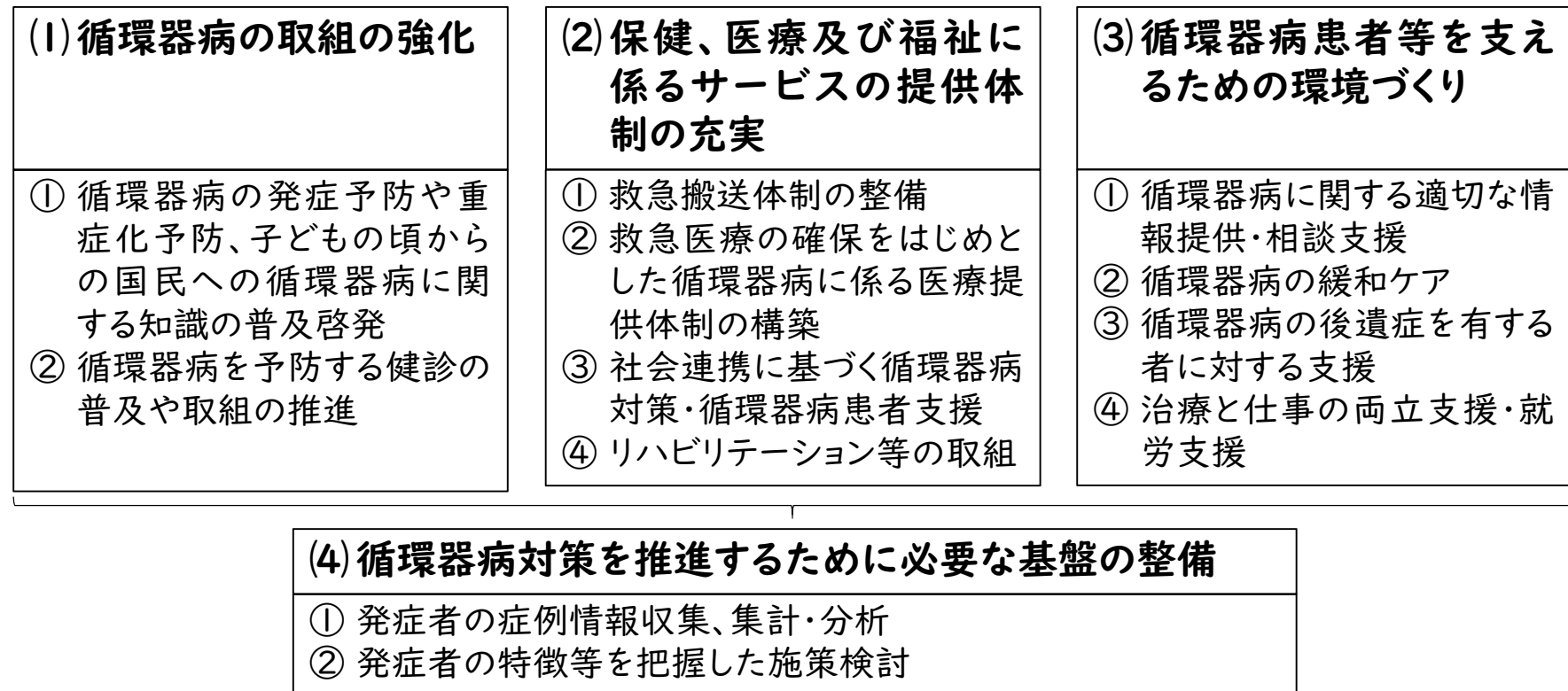


- ✓ 「健康寿命」とは、日常生活に制限のない期間、あるいは健康な状態で生存する期間をいいます。

1. 大阪府循環器病対策推進計画(仮称)の構成等について ④

《大阪府の循環器病対策の推進に向けた体系図》

**「2040年までに3年以上の健康寿命の延伸」
及び「循環器病の年齢調整死亡率の減少」の実現**



✓ 計画策定後は、PDCAサイクルにより評価・見直しを行います。